

整備プログラムとは

○都市計画マスタープランの全体構想や地域別構想で位置付けた都市づくりの実現に向けて、主要な方策や主な事業を整備プログラムとして現計画で整理(P106～109参照)

○整備プログラムに掲げる方策・事業は短期・中期・長期で区分

短期(概ね5年以内:H24～H28) / 中期(概ね10年以内:H24～R3) / 長期

審議用の資料であり、
確定案ではありません。

(1) 土地利用および拠点整備

	方策・事業の概要	区分	現在の取組状況
自然環境との共生による土地利用の推進	●無秩序な市街化進行の抑制、良好な田園住宅地の形成に向けた、特定用途制限地域の指定による土地利用の誘導	中期	◆広域農道沿いなどへ指定の検討を行ったが、指定までは行っていない
	●無秩序な開発の防止、良好な集落地の形成に向けた準都市計画区域の導入	短期	◆萱瀬地区などへ導入の検討を行ったが、導入までは行っていない
	●自然環境の特性に応じて、スポーツ・レクリエーションの振興やグリーンツーリズムなど、地域の特性を生かした土地利用の推進	長期	◆グリーン・ツーリズム推進協議会において農業体験や農泊の受入を実施 ◆グリーン・ツーリズム推進協議会に対し、交流人口の拡大及び地域の活性化を図るため、グリーン・ツーリズム推進事業費補助金を支出
地域の拠点となる利便性が高い市街地環境の形成	●大村ハイテクパーク、オフィスパーク大村等への産業集積の促進	長期	◆大村ハイテクパーク、オフィスパーク大村へ成長産業の誘致を行い現在完売 ◆第2大村ハイテクパーク整備（H30年度完了）
	●都市の活力、賑わいの創出に向けた、都市中心拠点への都市機能の集積促進	中期	◆H28年度に立地適正化計画を策定、立地適正化計画の見直しを実施中 ◆都市機能誘導区域への誘導施設集積を促進
	●上駅通り地区第一種市街地再開発事業の実施	短期	◆上駅通り地区第一種市街地再開発事業を実施（H25年1月完了）
	●新幹線新大村駅周辺の市街地環境整備の推進 ○駅周辺の交通結節機能の整備 ○駅周辺の市街地環境の整備	長期	◆駅前広場の実施設計中 ◆パーク&ライド用駐車場については、駅前の市有地活用に併せて形態等の方針を検討中 ◆新大村駅周辺地区土地区画整理事業を実施中 ◆新大村駅前の市有地活用について公募方針を検討中
地区特性に応じた土地利用および市街地整備の推進	●良好な居住環境の保全・創出に向けた地区計画等の促進	長期	◆富の原一丁目地区計画区域の用途地域の見直しを実施（工業→一住）（H27年度）
	●都市計画道路古賀島沖田線沿道などの適正な土地利用の誘導	中期	◆池田沖田線沿線及び車両基地周辺において用途地域の変更を実施（H29年度） ◆溝陸地区を用途地域に追加（H29年度）
	●市街地内にある未利用地の有効活用	長期	◆富の原鬼橋線や池田沖田線の開通により、沿道や周辺の低未利用地の有効活用が図られている。

（2）道路・交通の整備

	方策・事業の概要	区分	現在の取組状況
交流を促進する交通ネットワークの整備	●国立病院機構長崎医療センターへのアクセス向上、大村市南部の観光交流を図るための木場スマートIC（仮称）建設の促進	短期	◆木場スマートIC整備事業を実施（H30年3月完了）
	●大村～諫早間の渋滞解消に向けた国道34号の交通環境の改善	中期	◆大村諫早拡幅事業が事業化（H30年度）
	●都市計画道路の整備 ○都市計画道路池田沖田線の整備 ○都市計画道路富の原鬼橋線の整備	長期	◆池田沖田線整備事業を実施中（R3年度完了予定） ◆富の原鬼橋線整備事業を実施（H26年度完了）
	●新幹線新大村駅とJR大村線への乗り換え利便性の向上に向けた新駅設置の取組	中期	◆大村市地域公共交通再編実施計画において、既存路線が新幹線駅に接続するよう検討中 ◆新大村駅、大村車両基地駅について、JRと駅設置に係る基本協定を締結（R2年6月）
	●中心市街地への訪れやすさ、円滑な道路交通を確保するための、駐車場の整備	短期	◆東本町第2駐車場整備（H31年2月）
	●新幹線新大村駅の交通結節機能の整備（駅前広場、アクセス道路等）	中期	◆新大村駅周辺地区土地区画整理事業を実施中
環境にやさしい交通体系の創出	●路線バス、循環バスの連携など、利便性の高いバス路線網の構築 ○バス路線の見直しと新たな公共交通体系の構築 ○路線バス網の再構築、循環バス等の運行	長期	◆大村市地域公共交通再編実施計画において、利用の多い時間帯・区間に対して路線バスを増便し、各拠点間の移動を強化する計画を策定
	●バスとJR等との円滑な乗り換えを図るための交通結節機能の整備	長期	◆大村市地域公共交通再編実施計画において、新大村駅と大村車両基地駅を新たな拠点としたバス路線を新設し、各拠点間の移動を強化する計画を策定
	●自転車利用の促進に向けた取組の推進	長期	◆自転車活用推進計画策定中（R2年度策定予定）
人にやさしい交通環境の整備	●公共交通空白地帯の解消、高齢者等に対応した新たな交通の誘導 ○デマンドタクシー等の運行検討	長期	◆福重・松原・鈴田・三浦でデマンド型乗合タクシーを運行中
	●中心市街地や歴史的街なみ地区における、回遊性の向上に向けた駐車場・駐輪場・まちかど広場等の整備	中期	◆市営駐車場の運営管理 ◆市営駐輪場の再整備
	●子どもの安全な通行の確保に向けた、通学路の交通環境の改善	長期	◆通学路安全対策事業を実施 ◆市道鬼橋町竹松町3号線道路改良事業（踏切改良）を実施 ◆市道原口桜馬場2丁目線薄層カラー舗装事業を実施

(3) その他都市環境の整備

	方策・事業の概要	区分	現在の取組状況
豊かな自然環境の保全と活用、みどり豊かな都市空間の創出	●市民のスポーツ・レクリエーションの場、自然と親しむことができる総合運動公園（仮称）の整備 ○1期事業 ○2・3期事業	長期	◆大村市総合運動公園1期整備中
	●郡川など主要な河川について、親水性の確保に配慮した河川空間の整備 ○郡川、よし川の親水性護岸整備	長期	◆郡川大規模特定河川事業を実施中 ◆よし川都市基盤河川改修事業を実施中 ◆JR架替工事を実施中
	●花を生かしたまちづくり活動の充実	長期	◆森園公園、駅前公園、大村公園において緑化組合に花植えを委託 ◆おおむら花まつりの開催や空港でのミニ花菖蒲園の設置 ◆商工会議所主催で空港花文字山にて桜の植樹や一人一花運動の実施 ◆中山間地域等直接支払交付金事業を活用した景観作物（コスモスなど）の栽培
	●海～まち～里山～山を結び、水とみどりのネットワーク形成の創出（街路樹の整備、河川景観の創出、里山環境の保全 他）	長期	下記の事業にて街路樹の整備を実施 ◆富の原鬼橋線整備事業（H26年度完了） ◆池田沖田線整備事業（R3年度完了予定） ◆竹松駅前原口線整備事業（R5年度完了予定） ◆大村駅前原口線整備事業（R3年度完了予定） ◆坂口植松線整備事業（R3年度完了予定）
良質で安全な水の安定供給、快適な市民生活と良好な水質環境の確保	●「大村市水道ビジョン～大村CSプロジェクト～」に基づく上水道事業の整備および簡易水道事業と上水道事業の統合	中期	◆杭出津浄水場（紫外線処理）を建設、才福寺水源・冷泉寺水源・鬼橋第2水源を開発 ◆3階～5階建までの直結給水範囲を拡大 ◆管路更新計画に基づき老朽管更新を実施 ◆坂口浄水場機械・電気・計装設備更新を実施 ◆更新時に省電力機器を導入および小水力発電の実施 ◆漏水調査を継続実施し、早期発見・修繕を実施 ◆中期経営計画の策定および実施 ◆簡水統合完了（H28年度）
	●「大村市公共下水道事業基本計画」に基づく、下水道施設の整備	長期	◆大村市公共下水道事業計画に基づいて、下水道施設の整備を実施
多様な住み方に応じた居住環境の創出	●市営住宅長寿命化計画に基づく、ユニバーサルデザインに配慮した公営住宅の整備や住宅整備の誘導 ○住宅長寿命化計画の策定 ○公営住宅の計画的な改修整備等	長期	◆市営住宅長寿命化計画を策定、計画に基づき改修整備等を実施
個性ある景観資源の保全と活用、優れた景観と調和する街なみの創出	●「大村市景観計画（仮称）」の策定	短期	◆大村市景観計画策定（H27年度）
	●上小路周辺地区など、歴史的な街なみを生かした景観形成	長期	◆上小路周辺地区を景観形成地区に指定し、街なみ環境整備促進地区として、道路の美装化など地区施設等の整備を実施
	●大村ICから空港周辺への都市形成軸など、賑わいと良好な環境で形成された都市景観の創出	長期	◆国道444号や主要地方道路長崎空港線など7路線の沿道地域を特定施設届出地区に指定し、沿道景観を因るための規制誘導を実施
	●市街地周辺や丘陵地の農地や里山について、無秩序な市街化の抑制・営農環境の維持に配慮した田園景観の保全	長期	◆中山間地域等直接支払制度事業を実施中（第4期：H27～R1年度） ◆優良農地保護のため農振地域を定める ◆全市域を景観計画区域とし、良好な景観形成のための誘導を実施
災害に強い都市づくり	●「大村市地域防災計画・水防計画」の見直し	短期	◆例年防災会議委員に計画の修正を諮り見直しを実施
	●災害に強い市街地の形成	長期	◆郡川大規模特定河川事業、よし川都市基盤河川改修事業実施中 ◆耐震改修促進計画を策定し、耐震化の目標数値を定めている ◆安全・安心住まいづくり支援事業により、耐震化の普及、啓発に取り組んでいる ◆市内の幅員が狭い各路線の道路改良事業を実施 ◆大村市国土強靱化地域計画の策定（R2年6月）